

# SCHOOL LIFE 12月



【大川内小学校6年生と野元さん】



【中学3年生の紙漉き風景】



【乾燥風景】



【新聞掲載記事】

## 手漉き和紙づくり(紙漉) (大川内地区伝統工芸継承学習)

全行程終了しました。

10月22日(月)「企画会議」に始まり、約40日を経て、本校の「特色ある教育活動」である「紙漉き和紙作り」が多くの協力を得ながら、無事に完結いたしました。

本年は、これまで以上に意義深い活動となり、一際思い深く振り返ることです。

- (1) 大川内小学校との「小中一貫校」元年である
- (2) 3年生の「卒業証書」を無事漉くことができた
- (3) 3年目コミュニティスクールとして地域の方々の指導・協力の下、「伝統継承」学習ができた
- (4) 新聞取材を得て、県内外に広く広報活動ができた

以上、様々な方々が様々な思いで係わっていただいで実現できた「伝統継承」学習であることを忘れず、今後も地域とともに生徒と精一杯取り組んで参ります。

今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

【協力いただいた地域の方々】

- ・伝統工芸(鶴田和紙)後継者 野元政志さん
- ・学校運営協議会 橋口 進さん
- 山鹿政文さん
- ・大川内地区コミュニティ 恒松孝二さん
- 今村良一さん
- ・自治連会 井手上正弘さん
- 井手上和友さん
- ・学校応援団 竹内明夫さん

皆様、心より感謝いたします。ありがとうございました  
〔生徒の感想〕

○ 中学校生活で最後の紙漉きで、自分自身の卒業証書になると思うと去年より力が入った。寂しい気もするが貴重な体験や感謝の気持ちを忘れないようにしたい。

○ 2回目に失敗してしまったけど、先生に教えてもらいながら3・4回目はきれいにできた。わざわざ地域の方が来てくださったので、本当に貴重な体験ができて良かったと思う。(1年女子)

○ 色々なテクニックを直で見れてとてもいい経験ができた。地域の人だけでなく、その他のいろんな人にも支えられて、私たちは幸せ者だと思った。(1年女子)

# 小中一貫校となって

本年度から大川内小学校と「小中一貫校」となり、4月から11月は、本校教師が大川内小に行って授業を行っています。授業は、算数週5時間、理科週3時間、英語週2時間、音楽週1.4時間です。12月から2月の毎週金曜日に大川内小学校の5・6年生が中学校で1日授業を受けています。12月5日（水）に生徒会主催で対面式を行い、合同給食や昼休みの交流レクリエーション、そして本校の「特色ある教育活動」紙漉き体験学習などを行いました。中学校生活に慣れるには時間もかかりますが、大川内の良さを生かした教育で、ふるさと出水を大切にできる人材を育成して参ります。



【生徒会主催；対面式】



【小中合同給食風景】



【昼休み時間の交流光景】



【小学生紙漉き体験】



【中学校職員の算数科研究授業】



【小中一貫校合同授業研究】

## 収穫祭・感謝祭開催

12月10日（月）に生徒会収穫祭・感謝祭を開催しました。3年生が米作りや紙漉き・授業支援などでお世話になった地域の方を9名招待し、成果や課題などについて発表しました。また、生徒会執行部及び2年生が企画及び準備を中心となって行いました。先生方や先輩方の指示や意見を聞いて、催し全体がスムーズに流れるように工夫や準備、協力を心がけて頑張りました。

米作りで収穫されたお米をかまどで炊いたおにぎり、梅ちぎりで収穫した梅を加工した梅干し、地域の方に提供いただいた餅米を使ったぜんざい、豚汁などを作り、思い出話などをしながら、全員で食べました。

収穫祭・感謝祭の最後には、朝の歌などで生徒の親しんでいる曲「かえられないもの」を心を込めてプレゼントしました。

〔生徒の感想〕

- 今日、ATで収穫祭をしました。今年うまくご飯を炊けたので良かったです。地域の方々も喜んでいただいたみたいで良かったです。
- 新米を食べました。自分たちで作って、釜で炊いたご飯は風味やツヤが良くおいしかったです。豚汁もおいしかったです。
- 今年1年間を振り返ることができました。友達や先生方、地域の方々への感謝を忘れず、残りの中学校生活を大切にしたい。



